



凝集剤添加量最適化プログラム 「S.sensing CS」

- 無機凝集剤使用量削減
- IT・センシング技術による処理水質の安定化
- 無機凝集剤由来の汚泥発生量低減
- トータルコストの削減

プログラム概要

リアルタイムな排水監視・薬注制御

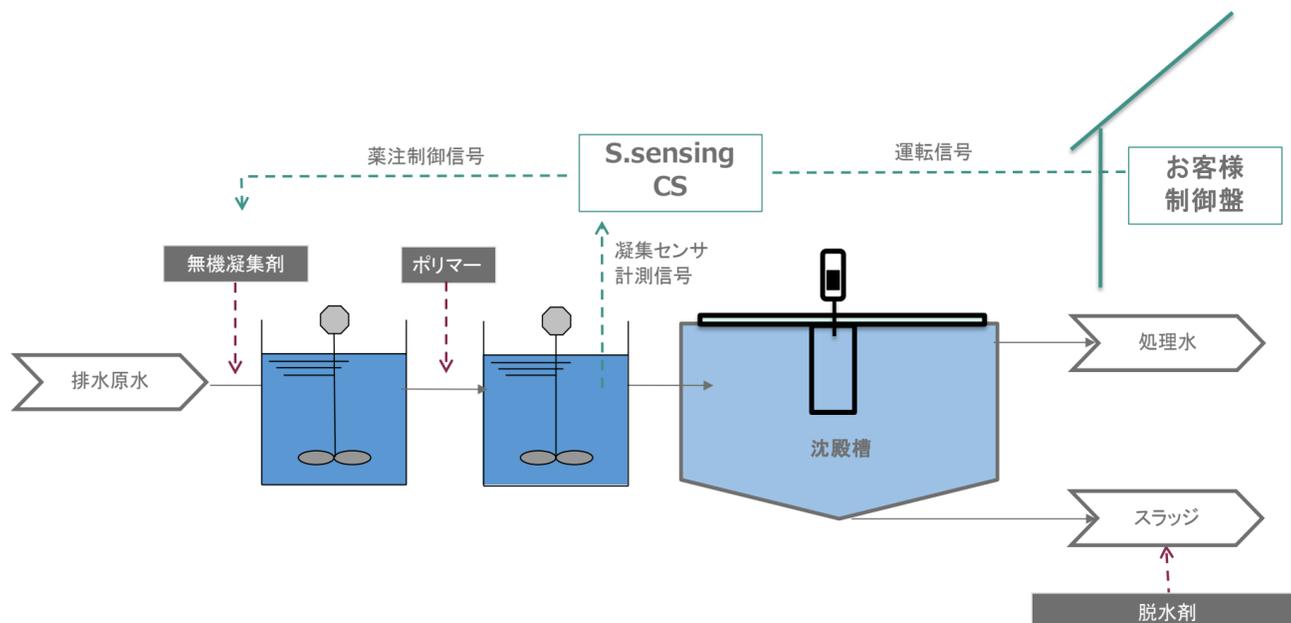
クリタのS.sensing CSは、独自のレーザー式センサーを用いて、フロック形成時の水質を測定するため、短いタイムラグで薬剤の添加量を制御、最適化することが可能です。

排水の水質が変化しても、即座に反応し、薬剤添加量を自動制御し、安定した処理水質を維持します。

- S.sensing CSはレーザー技術に応用した独自の薬注制御システムです。
- クリタ独自のIT・センシング技術「S.sensing」によりオンラインで遠隔監視を行ないます。
- 最適な薬注制御により、無機凝集剤由来の汚泥発生量を削減します。

S.sensing CSによる効率的で実用的な排水処理

S. Sensing CSはレーザー式センサーを用いて、フロック間の濁度を測定し、凝集状態を最適化します。装置本体は、使いやすいタッチパネルで操作します。測定および制御データは、オンラインでいつでも閲覧できます。



トータルコスト削減



薬品使用量削減



廃棄物削減



栗田工業株式会社 本社

〒164-0001
東京都中野区中野4-10-1
中野セントラルパークイースト
Tel : 03-6743-5000
URL <http://www.kurita.co.jp>

※本資料の記載事項は、改良・改善のため予告なく変更することがあります。
※本資料に記載されている商品名は、弊社の商標または登録商標です。